

生産管理実践研修 **NEW**

スピード化やグローバル化が進む今こそ、生産管理部門が先頭に立ち、全体最適を考えながら少しでも早いムダ対策を打つことができれば、メイクマナーの実現につながります。

今回の研修では、「生産計画」や「生産情報システムの構築法」を学ぶとともに、「浪費をなくすサプライチェーンマネジメントの考え方」、「TOC（制約条件の理論）の効果的な活用法」などについて、事例を交えながら詳しく解説します。

- 【開催日】 令和4年3月2日(水)、3日(木)【2日間コース】
- 【開催時間】 各日9:30~16:30(昼休憩1時間) ※受付開始は9:00~
- 【定員】 24名
- 【受講料】 **会員**15,600円 **一般**19,800円(消費税を含む)
- 【対象者】 生産現場の管理監督者、中堅社員、実務担当者など
- 【会場】 埼玉県産業振興公社 研修室

【カリキュラム】

1. 生産管理は経営の総合力
 - ・守りの生産管理から攻めの生産管理へ
 - ・平準化生産と生産計画の役割
 - ・資材調達改善のポイント ほか
2. サプライチェーンマネジメントの（SCM最適手法）
 - ・認識を共有化し、SCMを実現させるには ほか
3. 生産情報システム構築のすすめ方
 - ・生産情報システムの基本的な区分
 - ・改善活動を軸とした情報システムの構築 ほか
4. TOC（制約条件の理論）とは
 - ・TOCの3つのキーワード
 - ・TOCスループット会計の考え方
 - ・制約条件を活用した生産システム改善 ほか

【講師】

(株)アイ・ティー・アイ
代表取締役 加藤 治彦 氏

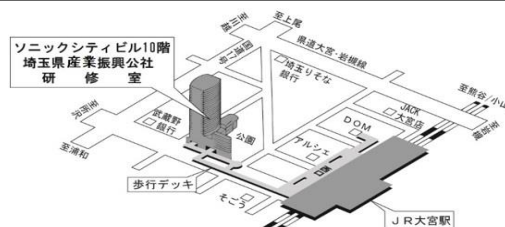
【プロフィール】

1978年、慶応大学院管理工学科修士課程修了。同年、日産自動車株式会社に入社以後、追浜工場・村山工場・本社において生産管理業務に従事。

1989年、独立し経営コンサルタントとなる。現在は生産管理業務改善、開発設計業務改善、TOCによるサプライチェーンマネジメントなどをテーマに多数の企業で指導にあっている。

【事務局、研修会場】

〒330-8669
さいたま市大宮区桜木町1-7-5
ソニックシティビル10階
(公財)埼玉県産業振興公社 研修・情報グループ
TEL 048-647-4087
メール kensyu@saitama-j.or.jp



JR大宮駅西口より徒歩5分
※駐車場は有料ですので電車をご利用ください。
(20分200円・最大料金24時間1,800円)

お申し込み…ホームページ (<https://www.saitama-j.or.jp/kensyu/21kde/>)

またはFAX (048-645-3286) ※お申し込みはホームページが便利です

生産管理実践 (21KDE)



企業名	TEL			
	FAX			
住所 〒	事務担当者名			
	メールアドレス			
フリガナ 受講者氏名	所属部署・役職	年齢	勤続年数	性別
				男・女

個人情報の利用目的のご案内

- 当社は個人情報を、以下の目的で利用させていただきます。また、募集活動で入手した情報は、当社の事業で使用し管理します。
- ・研修やイベントなどに関する情報のご案内(送付を含みます)
 - ・研修の運営上必要となる受講生名簿・受付簿の作成
 - ・各種相談やお問い合わせに関する対応など
 - ※申込書にご記入いただいた範囲内で受講者名簿として講師に提出します。
 - ・公社が実施する各種調査の公表
 - もし差し支えがある場合、事前にお申し出ください。
 - ※公表する際は特定の個人を識別できないように配慮します